

# 選ばれる日本語教師になろう!

日振協

日本語教師の養成及び現職日本語教師の研修事業文部科学省委託



Development

## 令和6年度 留学生に対する日本語教師 初任研修



文部科学省



NISSHINKYO

フルオンライン研修で様々なICTツールの適切な活用について学べるチャンス

期間中は一流の講師陣による映像講義115本繰り返し視聴可能

日本語教育の参照枠をしっかりと学び、教師としてレベルアップ

全国の教師と連携・協力することで他者につながる意味を学べる

修了が認定されると文部科学省HPの修了者リストに名前が載る(任意)

受講期間

2024年6月29日(土)~2025年1月31日(金)  
(90単位時間履修)

申込締切

5月24日(金) 17:00

対象・募集人数

告示校に採用されて原則3年以内の方 100名

受講料

15,000円 別途教材費が3,000円かかります(いずれも消費税込)

お申込前に研修案内をお読みください。 <https://www.nisshinkyu.org>

お問い合わせ [nisshinkyoshonin@gmail.com](mailto:nisshinkyoshonin@gmail.com)

一般財団法人日本語教育振興協会



- 0-1 オンライン・オリエンテーション  
6月29日(土) 13:30-17:00
  - 0-2 オンライン・ティーチングポートフォリオ  
7月27日(土) 13:30-17:30
- 講師: 栗田佳代子(東京大学大学院教育学研究科教授)

## <映像講義 知識編>

- 1 日本語教育・日本語教育機関の変遷  
西原鈴子(NPO日本語教育研究所理事長)
- 2 日本の留学生政策と現状  
佐藤由利子(日本学生支援機構客員研究員)
- 3 日本語教育機関の歴史と現状  
佐藤次郎(日本語教育振興協会理事長)  
高山泰(日本語教育振興協会専務理事)
- 4 日本語留学生の背景  
奥田純子(元コミュニケーション学院 学院長)  
亀田美保(大阪YMCA日本語教育センター センター長)  
山本弘子(カイ日本語スクール代表)
- 5 日本語の試験  
伊東祐郎(国際教養大学日本語教育実践領域特任教授、  
元東京外国語大学副学長)
- 6 進路選択関連情報  
工藤尚美((株)オリジネーター取締役・専務執行役員)
- 7 留学生の異文化受容・適応とその支援  
加賀美常美代(目白大学心理学部教授、  
お茶の水女子大学名誉教授)
- 8 留学生のための教材・教具のリソース  
保坂敏子(日本大学大学院総合社会情報研究科教授)
- 9 著作権  
我妻潤子(知財アナリスト、東京藝術大学非常勤講師)
- 10 統計処理(テスト・評価・成績管理)  
島田めぐみ(日本大学大学院総合社会情報研究科教授)

## <映像講義 演習「実践」編>

- 11-1 目的別指導法  
倉本文子(カイ日本語スクール研修担当主任)
- 11-2 話す・議論の指導法  
柳田直美(早稲田大学大学院日本語教育研究科教授)
- 11-3 作文・論文の指導法  
高橋薫(創価大学学士課程教育機構准教授)
- 11-4 教案作成  
倉本文子(カイ日本語スクール研修担当主任)
- 11-5 教材作成  
藤本かおる(武蔵野大学グローバル学部准教授)
- 11-6 オンライン授業法  
藤本かおる(武蔵野大学グローバル学部准教授)
- 11-7 評価法  
高橋薫(創価大学学士課程教育機構准教授)

## <集合研修> 事前事後課題提出あり 14:00-17:00

- 12-1 オンライン・ワークショップ 8月31日(土)
- 12-2 オンライン・ワークショップ 10月19日(土)

## <自己研修>

- 13 映像講義(自己点検)  
金田智子(学習院大学文学部教授)
- 14 演習(自己点検実習)  
・経験の振り返りや議論等を通じた内省力の強化  
・経験を通して学ぶ力の育成  
・授業撮影⇒授業分析 など
- 15 演習(相互評価)  
・互いのレポートをLMS上で相互評価
- 16 習得度チェックテスト(12/15-12/25)

※コミュニケーションイベント(2回開催予定)

## 修了した先輩の喜びの声

修了できるか不安  
だったがメンターや  
グループメンバーと  
協力することで乗  
り切ることができた。

「教えたように教え  
るのではなく、学びた  
いように教える」とい  
う自己研修動画内の  
言葉に感銘を受けた。

勇気を出して意見交換したこ  
とで話し合えたりするこ  
とができるようになった。現場でも  
学生と何かを作り上げていく  
ためにはまずは勇気を出して  
発信してみる必要があると  
感じた。

## ▶▶日本語教育振興協会とは?◀◀

平成元年の設立以来、日本語教育振興協会は、日本語教育機関の質的向上を図るとともに、留学生が安心して勉学に専念できる環境づくりに取り組んでいます。

当協会は、日本語教育機関の質保証システムとして教育活動評価と第三者評価を実施しています。併せて、研修・セミナーや調査研究など必要な各種事業に取り組んでいます。日本語教育機関の水準向上のための研修・セミナーとしては、この初任者研修のほかに、文部科学省委託主任教員研修、日本語教育機関トップセミナー、日本語学校教育研究大会、生活指導担当者研修、等を開催しております。